



# えがおがいちばん!!



うえき しょうた  
**上木 翔太くん(5歳)**

『ヒーローごっこと絵本とお風呂と唐あげが好きな翔太。みんな、君のことが大好きだよ』(高千帆二丁目)



よねだ しょう  
**米田 翔くん(2歳)**

『歌やおしゃべりの大好きな翔くん。お友だちをたくさんつくって、優しく思いやりのある男の子になってね。』(望見ヶ丘)

## 市政への提言

どうなってるの?



### 質問 「自主防災組織について」

先日も台風14号が来襲し、市内でも避難された方が大勢いたようです。近年は、地震も含めて災害が多く、いざという時、自分の身は自分で守るという意味でも自主的な防災活動が必要だと感じていました。そんな時に「自主防災組織」という言葉を耳にしましたが、これは、どのようなものですか。

(30代 男性)

### おこたえします 担当課 総務課 (☎82・1122)

「自主防災組織」とは、一般的に「自分たちのまちは自分たちで守る」という地域住民の自衛意識と連帯感に基づいて結成される防災組織のことで、通常は地域(自治会、小学校区単位など)内で組織され、地震や水害などの災害が発生したときには、地域内で中心となって自らの身を守るための防災活動を行います。その役割としては、平常時の活動として、防災に対する知識と心構えの啓発や防災マップの作成、防火訓練など、また災害時の活動として、情報収集伝達活動、初期消火活動、救出救護活動、給食給水活動などがあげられます。

大災害が発生したとき、いちばん初めに災害に対処するのは、市民一人ひとりです。そのためには人々のまとまった力が必要です。「自分たちの家族やまちは自分で守る」という意識を持ち、地域で防災活動に取り組んでいただくようお願いします。

また、市でも各地域で自主防災組織を作っていただくため、今後、自治会長さんを対象に防災講話や訓練を行いながら、自主防災組織の結成を呼びかけていく予定です。出前講座や消火器訓練などを希望する自治会があれば、ぜひご連絡ください。

## 人のうごき (9月1日現在)

世帯	27,349	世帯	(+67)
男女	68,036	人	(+85)
男	32,094	人	(+29)
女	35,942	人	(+56)

※( )内は前月との比較



## 編集室のひとりごと

先日、宇部市・美祢市・阿知須町の広報担当者との会議がありました。会議といっても、堅苦しいものではなく、公務員らしくない特殊な？業務をしているもの同士しかわからない悩みなど、年に一回、意見交換をする貴重な場となっています・・・傷をなめあっているという表現がふさわしいかも・・・。阿知須町の担当者は、10月1日の県央合併のため、最後の広報紙を作成中とのこと。県内でも評価の高かった阿知須町の広報紙ですが、私も紙面づくりをする上で、何度も参考にさせていただきました。6年間も広報一筋、がんばってこられたKさんは福祉関係の部署に異動。「締切り前はつらかったけど、やっぱり広報の仕事は楽しかった」と少し寂しそうなKさんですが、その表情は大きな仕事をやり遂げた充実感でいっぱいでした。彼女の「広報魂」をしっかりと引き継いで、もっともっとステップアップしていかなければと、心新たにしているところです。Kさん、長い間、ご苦労さまでした。(くろ)